

平成 27 年度第 10 回登別市教育委員会会議録

日 時 平成 28 年 1 月 21 日（木）午後 4 時 30 分

場 所 ホテル平安 2 F 会議室

第10回 教育委員会議事日程

- 1 日 時 平成28年1月21日（木）午後4時30分
- 2 場 所 ホテル平安 2階
- 3 議 案 議案第19号 教育行政執行方針について
議案第20号 登別市青少年会館運営規則の一部改正について
- 4 その他
 1. 平成28年度登別明日中等教育学校の合格状況について
 2. スクールバス運行事業の一部見直しについて
 3. 平成27年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について
 4. 平成27年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者の決定について
 5. 平成27年度登別の教育について
 6. 平成27年度卒業式出席者の日程調整について
 7. 平成27年度胆振管内教育委員会委員研修会について
 8. 指定管理者の指定に係る告示等について
 9. 登別市婦人研修の家の所管替えに伴う関係条例等の改廃について
 10. 登別市総合体育館リニューアルオープンセレモニーについて

出席者

（教育委員5名）

委員長	垣内 登紀子	委員	森口 達
委員	赤井 秀輝	委員	堅田 裕
委員	武田 博（教育長）		

（事務局9名）

教育部長	佐藤 史彦
教育部参与	野崎 均
教育部次長	橋場 太
総務グループ建築主幹	出口 利美
学校教育グループ総括主幹	田中 道郎
学校教育グループ学務主幹	櫻井 貴志
社会教育グループ総括主幹	安部 直也
図書館長	綿貫 亨
給食センター長	小森 仁

○垣内委員長 本日の委員の出席は5名でございますので、委員会は有効に成立していることをご報告します。

これより平成27年度第10回教育委員会を開催します。本日の議事は、議案2件になります。それでは議事に入ります。

議案第 19 号「教育行政執行方針について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○野崎参与 教育行政執行方針について説明いたします。

まず、これまでの経過と今後の予定についてですが、12月の第9回定例教育委員会におきまして執行方針の重点施策を過年度と比較・検討できるように構造図によりまして情報提供させていただいております。本日は原案を作成しておりますのでその説明をさせていただきます。

これからの日程ですが、表現や字句の修正等を重ねまして2月16日に予定しております平成28年第1回登別市議会定例会に提案いたします。本日は原案ではありませんがの教育行政執行方針の承認を頂き、2月開催予定の第11回定例教育委員会で正式な内容の報告をさせていただきたいと思っております。

原案の概要ですが、3ページ目の現状確認については、中教審で審議が進んでおります地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働のあり方について触れております。教育委員会といたしましては、子ども達が社会の変化に対応し、新しい時代を切り開く生きる力の育成と活力ある生涯学習社会の実現を求めていく記述を予定しております。

重点項目につきましては、学校教育12件、社会教育3件、文化・スポーツ、学校給食、市立図書館の3件、計18件を取り上げております。

その中の学校教育についてですが、地域と共にある学校づくり、学力・体力の向上、教職員の資質向上の他、豊かな心の育成として自然体験学習を新たに加えております。

9ページの教師間連携についてですが、連続性のある指導を通して小中一貫した教育の推進について述べております。

11ページの社会教育についてですが、第5次社会教育中期計画に沿って進めることと「ふるさと学」の構築、学校支援地域本部事業への更なる支援等を記述する予定です。

14ページでは、27年度の雅楽に引き続きまして、28年度では文楽の鑑賞やオリンピック・パラリンピックに関しての記載もしております。

後書きになりますが、本市の総合計画第3期基本計画に基づきまして、市長部局と連携して各種政策を進めていくことを記述する予定でございます。

基本的な重点内容は固まりつつありますけど、原案の段階ですので皆様の意見をいただきまして平成28年度の教育行政にふさわしい内容にしたいと思います。以上です。

○垣内委員長 ありがとうございます。ただ今、原案について説明がありましたが内容について意見をお願いします。

○森口委員 7ページに「自律心や規範意識」とありますが、「律」の字はこちらでよろしかったのでしょうか。

○武田教育長 使い方は2つあると思いますが、自らを律するというのでこちらを使用しております。

○赤井委員 「アクティブ・ラーニングや情報機器の活用」について確認したいのですが、他市ではICTや電子黒板を利用して授業をする記事を新聞で読みました。情報機器の活用となっておりますが新しく電子黒板等を使う見通しがあるのか聞きたいです。今

まである機器を活用するだけでなく、さらに電子黒板等の機器を使ってもらえるように道を開いてほしいと個人的に思っています。

○野崎参与 現在は実物投影機の上手な活用の仕方を進めているところで、視覚に訴えていきながら子ども達の学習支援をしていきたいと思っております。そして指導力を高めてもらいたいという意味合いを込めて記載しております。

○武田教育長 具体的に実物投影機を導入するという記述もないわけではないが、この後に予算の説明が続きますので、個別事業はその実施方針が良いのかなと思いました。

登別の教育として今回考えたのは、一つは社会全体で子どもを育てるということを大きな方針にし、それからもう一つは特色ある教育の中で、地域の特性の活用の中で恒常的なものは引き続き行います。例えば文化芸術では郷土学習や郷土芸能を土曜授業などで取り入れる余地が出てきて、幌別東小学校や鷺別小学校では喜ばれているのでそういうところも触れていこうと考えています。

○赤井委員 特色ある教育のところですが、昨年度はキウシト湿原について言葉が書かれていたのですが、今年は関係学習等となっているので、何か関係しているものを考えていくのでしょうか。

○野崎参与 キウシト湿原と書いてしまうとそれだけに留まってしまうので、もっと学校の活用とかも広げていきたいということで大きくいれております。

○赤井委員 それと、9番の中一ギャップのところについてですが、小中一貫としたという言葉となっていますが、昨年度は一貫性のあるというニュアンスでしたのでさらに踏み込んでいくのでしょうか。

○武田教育長 国の方針で小中一貫教育ということで、義務教育学校として小中学校が一緒になった学校も認可される状況になりました。

今言われる一貫したカリキュラムということで頑張っていかなければ小学校と中学校間のギャップは埋まらないとなりますので、手法は連携協議会など色々あるとは思いますが小中一貫教育を目指していこうとしています。

○野崎参与 12月に提出した時の重点項目の中に小中一貫教育と標記してはいたのですが、実際カリキュラムの連動や目指す子ども像をしっかりと共通化していくことは、各学校で行ってきた経緯もあると思いますので、すぐに踏み込むものではないと思うのですが、少しずつ意識をしていくという意味でこのような表現にしております。

ただ、今ご指摘のありましたとおり、読まれた方がそのようにとらえられないようにもう少し表現等を考えていきたいと思えます。

○櫻井学校教育グループ学務主幹 年間指導計画の方も中学校の教科書が変わりまして、ある程度市の方で統一したものを作成し各学校に内容を確認してもらっています。

全部の教科を繋げるのはまだ早いのですが、例えば算数・数学は中学校の方で作成した指導計画を小学校の方へ提供するなどして9年間を見通した学習を意識したことによって子ども達に確かな学力というのを身につけさせていきたいと考えています。

28年度は教科書が変わるので、これを良ききっかけとして一貫した教育というところに繋げていきたいと考えています。

○垣内委員長 社会教育について何か意見はありますか。

○赤井委員 学校支援地域本部事業についてですが、この事業と先程教育長が言われた土曜授業を含めたポイントが分かりにくかったので、はっきりした言葉を入れて欲しいと思いました。

○野崎参与 12月にお渡ししました資料の中での「地域とともにある学校」の中の主な実施内容ですが、昨年度もこちらを基盤として学校教育を展開していこうという形なのですが、その中に土曜授業という言葉が昨年度も標記していたと思うのですが検討していきたいと思います。

○森口委員 スポーツの活性化について、オリンピックを招くとあるのですが、具体的にどういう方を招くという計画はあるのでしょうか。

○安部社会教育グループ総括主幹 平成28年度の予算としましては、登別市では「こいのぼりマラソン」に力を入れているところで、そこに絡めて千葉真子さん呼びたいと考えており、28年度以降については未定なのですが、登別出身のスポーツ選手をお招きできればと考えております。

○垣内委員長 千葉真子さんが来るのは決定なのですか。

○安部社会教育グループ総括主幹 今のところ仮押さえの状態です。

こいのぼりマラソンにゲストランナーとして走ってもらい、前日には講演会を開いてもらいます。

想定としては、単年度事業とならないで2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでは継続していければと思っております。

○垣内委員長 ありがとうございます。

学校給食についてですが、とてもシンプルでしたのもう少し膨らませてもらいたいと思いました。

○野崎参与 安全対策で食育に関することを学校教育の中で表記をしましたので、どうしてもボリュームが下がってしまいました。ご指摘のありましたとおり再度考えたいと思います。

○垣内委員長 それでは議案19号についてはよろしいでしょうか。

(はいの声あり)

それでは議案第19号については、承認します。

次に議案第20号「登別市青少年会館運営規則の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

○安部社会教育グループ総括主幹 現在、青少年会館を使用する際には規則に定められました申請書を教育委員会に提出し許可書の交付を受けることとなります。

この度、当該申請書等の様式を簡素化し、申請者の利便性を図るため登別市青少年会館運営規則の一部を改正するものであります。なお、平成28年3月1日付で教育委員会の公印を改刻することから、本規則の施行期日を同日の平成28年3月1日にするものであります。以上です。

○垣内委員長 この件について何か質疑はありますか。(なしの声あり)

それでは議案第20号については承認いたします。以上で本日の議事はすべて終了いたしました。その他に事務局から情報提供があればお願いします。

○野崎参与 平成28年度の登別明日中等教育学校への市内小学校からの合格状況をお知らせします。

今年度の受験者数は40名で合格者は20名となっており、昨年度から1次合格後の抽選が無くなりました。保護者、生徒共に結果に納得でき、学校も求める生徒が確実に入学できるようになったと考えております。

開校して10年目となりますけど、これまで市内からは今年度の20名を含めると

265名の生徒が入学することになっております。

登別明日中等教育学校では、校長先生をはじめとした管理職の先生方が学校を回られたり、札幌で説明会を行うなど広く子どもたちを集めるよう努力しております。教育委員会としましてもこれからの取組を支援していきたいと思っておりますし、何かの形でお互いの児童・生徒が響きあえるような教育環境を形にしたいと考えております。以上です。

○**垣内委員長** 質疑につきましては、一括して情報提供をいただいた後に意見を伺いたいと思っております。他に情報提供があればお願いします。

○**田中学校教育グループ総括主幹** スクールバス運行事業の一部見直しについてで、昨年の1月に提出し、その後取り下げた案件です。

札内地区と温泉地区の2地区で運行しているのですが、その内札内地区では運行当初10人前後でしたが現在は5人で、来年度以降は4人以下と少なくなることははっきりしているため、1人当たりの投資額が悪化して、経費的に事業効率が悪くなることから平成26年度の後半から見直しており、現在、スクールバスからタクシーに移行することで話を進めております。契約額ですが、スクールバスが約870万円でタクシーだと220万円程度に抑えられますので650万円程抑えることができます。

検討の経過としましては、バスか大型免許でないと運転できないワゴン車を購入し、運転手として嘱託職員を1人雇用する方法も考えたのですが、10年間のランニングコストを比較するとバス等購入の直営方式が約500万円でタクシーが約150万円とタクシーが有利となりますので最終的にタクシーを選択しました。

委託先としましては、幌別地区を拠点とする室蘭ハイヤーか登別ハイヤーを想定して事務を進め、最終的には1社もしくは2社で対応する形で進めていきたいと考えております。以上です。

○**垣内委員長** ありがとうございます。次の情報提供があればお願いします。

○**櫻井学校教育グループ学務主幹** 2点情報提供させていただきます。

まず、平成27年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について状況をまとめましたので情報提供いたします。

調査を受けた児童・生徒は小学5年生389名と中学2年生369名の合計758名で、この学年以外でも行っている学校が多数ありますが、全国集計されるのは小学5年生と中学2年生になっております。実施期間は6月から7月にかけて行いまして、主に学校の体育の時間に取組まれています。

調査結果は、全国・全道の状況と当市のこれまでの経年比較ができるよう、表では平成25年、26年、27年の結果を記載しました。グラフはT得点といたしまして、全国平均を50として、当市との比較を表にまとめています。

調査結果の概要ですが、小学校の体力合計点で男子が50点、女子は49.4点となり全国平均と同程度になっております。中学校の総合点につきましては、男子が47.7点、女子が44.5点で全国とは差があります。

身長・体重ともに全国平均の50を超えていることから、体格の割に運動能力が低いということが分かります。原因としまして、全国学力・学習状況調査の結果から児童・生徒のゲームやテレビ視聴の時間が長いことから体を動かす時間が短くなり、学年が上がるにつれて年齢相応の体力に欠ける結果になったと考えられます。

小学校の運動能力が全国平均並みに推移している要因につきましては、1校1実践の体力向上の取組、新体力テストエキスパート講習会に参加した先生による研修会の開催、

おにスポからの体育インストラクターの派遣等により全体的に改善したことが考えられます。特に長座体前屈や反復横跳びでは伸びが見られておりますが、50m走や立ち幅跳びの種目に課題が見られていることから、学校だけではなく家庭や地域と連携した取組を継続的に進める必要あると考えております。

当市の調査結果については、校長会や市議会の総務・教育委員会に情報提供していきたいと考えております。

2点目ですが、平成27年度文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者の決定について情報提供します。

登別市立幌別小学校の小野島晶先生が平成27年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。この表彰は学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員についてその功績を表彰するとともに、広く周知をして教職員の意欲そして資質能力の向上につながることを目的として実施しています。

小田島教諭についてであります。教務主任として学校力向上に関わる総合実践事業の推進、優れた指導力・行動力を発揮し学校改善に努められており、平成26年度には、北海道教育実践表彰を受賞しております。

なお、1月18日に東京において文部科学大臣に伝達されたことを併せて申し添えます。以上です。

○垣内委員長 ありがとうございます。その他に情報提供はありますか。

○橋場次長 私の方から登別の教育について情報提供させていただきます。

平成27年度分についても作成しまして現在印刷中で、出来上がり次第郵送させていただきますということで事前の情報提供をさせていただきます。

次に平成27年度の卒業式の出席者の調整になります。日程ですが、3月18日に小学校8校、中学校が3月11日から14日の間となっております。

日数に余裕がありますので、日程を確認していただきまして2月の教育委員会で確認したいと思いますのでよろしくお願ひします。

次に胆振管内教育委員会の研修会の関係になります。事前に案内を送っていたと思いますが、出席はどうでしょうか。

○堅田委員 すいません、欠席です。

○森口委員 懇親会までの参加をお願いします。

○橋場次長 垣内委員長と赤井委員は宿泊でよろしいですか。（はいの声あり）では、そのように調整させていただきます。

○森口委員 会場までですが、直接会場に入ります。

○橋場次長 わかりました。委員長と赤井委員については、こちらの方で送迎します。私の方からは以上になります。

○垣内委員長 ありがとうございます。他にありますか。

○安部社会教育グループ総括主幹 社会教育グループから2点情報提供いたします。

まず1点目が指定管理者の指定に係る告示等についてです。登別市民会館、鷺別公民館、総合体育館及び登別市営陸上競技場、岡志別の森運動公園及び川上公園Bゾーン、登別市民プール、登別市婦人研修の家に係る指定管理者の指定に関しましては、平成28年3月31日をもって期間満了となることから、平成27年第4回定例市議会を経て指定期間を平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間として、新たな指定管理を行うこととなりました。

今後のスケジュールにつきましては、平成 28 年 2 月初旬に各指定管理者へ指定の通知を行うとともに協定書の締結を行い、2 月中旬に指定の告示を行います。なお、前回からの指定管理者の変更はありませんでした。

次に登別市婦人研修の家の所管替えに伴う関係条例等の改廃についてです。

登別市婦人研修の家につきましては、現在教育部において所管し各町内会が指定管理者として維持管理を行っているところです。

この度の所管替えの趣旨としましては、平成 22 年度から平成 25 年度までの 4 年間の計画期間とする「登別市行財政改革実施プラン」における取組の一つとしまして、老人憩の家、婦人研修の家、集会所における補助申請や修繕依頼等の窓口を一元化することにより、市民の利便性の向上と行政サービスの向上を図るものです。そのうち教育部所管の施設としましては、市内 8 カ所にある登別市婦人研修の家になっています。

所管替えをする相手側の部署は、市民生活部の市民協働グループになります。すでに老人憩の家、登別市会館については同部署に所管替えが済んでおります。

これに伴いまして、今後改正や廃止が必要となる条例・規則についてですが、登別市婦人研修の家条例につきましては、平成 28 年第 1 回登別市議会定例会に一部改正についての提案を予定しております。登別市婦人研修の家条例施行規則、登別市教育委員会事務局規則については、平成 28 年 2 月の定例教育委員会に提案を予定しております。施行期日につきましては、平成 28 年 4 月 1 日を予定しております。以上です。

○垣内委員長 その他に情報提供はありますか。（なしの声あり）ただ今 9 項目の情報提供がありました、その中で質疑や要望がありましたらお願いします。

○森口委員 登別明日中等教育学校の昨年からの選考方法が変わりましたが、具体的に教えて欲しいのですが。

○野崎参与 以前は、選考した後にくじを引いて合否としていたのですが、昨年からは論文・面接形式になっています。

○森口委員 国語などの試験は行わないのですか。

○櫻井学校教育グループ学務主幹 基本的に学力の検査は行わないで総合的に判断するようにしています。

○垣内委員長 体力・運動能力の調査結果を見させていただきましたけれども、小学校では全国平均並みですが、中学校になると若干改善の余地が必要だということになっているのですね。

○武田教育長 部活をやっている子どもはいいのですが、そうでない子どもは家にこもりがちになってしまうこともあります。

○森口委員 体格は全国平均を超えていて、体力が平均より下なのですね。

○武田教育長 おにスポのコーディネーターを派遣したりする中、学校でも工夫していますので、何年か前と比較しますと少しずつですが良くなってきています。

○堅田委員 10 年位前ですが、虫歯とフッ化物洗口の関係で色々なところに話をしに行く機会があり色々な資料を調べていたのですが、当時の道の教育長が「北海道の子どもは虫歯が多く、視力と体力が低下している」とコメントをしていました。虫歯については改善されてきていますが、視力について今後調査をする予定はあるのでしょうか。

○櫻井学校教育グループ学務主幹 市の方では、全国学力・学習状況調査の中でアンケート項目がありまして、視力については項目が無いのですがテレビ視聴などについては毎年度調査しております。視聴等の時間が多いときは 1 週間あたりの運動時間が少ないこ

とが分かっています。

そのバランスをどのように図っていくかということと、部活動で運動部に入っている生徒ばかりでないので、運動する機会の少ない生徒、例えば女子生徒、昨年度ですとダンスの講習をしていただいたりと対策しているところです。

一番大事なのは、運動に親しむ態度を育てていくことだと考えていますので、そこは継続して考えていきたいことと、先程教育長のお話の中にもありましたが、インストラクターを小学校の方に派遣させています。

小学校に派遣しますと、基本的には休み時間に縄跳びができない児童に跳べるように指導したり、反復横跳びなんかと一緒に練習する機会を作っています。

種目については、各学校で弱点の項目がありますので、そこを重点的に高められるような協議をしていただいています。

中学校については、小学校に比べて休み時間が少なく活用するのが難しいのですが、去年の子ども達から小学校の時にインストラクターを経験していますので、その子たちが中学校に上がった時に体力を維持できるように各学校には依頼しているところです。

堅田委員から言われたように、心・徳・体の調和のとれた教育というのを進めていかなければならないので、バランスよく徳育ということを考えていきたいと思っています。

○垣内委員長 この問題は北海道特有の問題と片付けていい問題ではないので、将来の健康維持のためにスポーツに親しむ機会を多く作ってもらうような対応をしてほしいと思います。

先日、西陵中学校の2年生にスマートフォン等の出前講座を行ったのですが、その中でアンケートの結果などで使用時間が長いのが分かりました。そういったことが体力の問題に繋がると思いましたので、その部分を含めて指導していただければと思います。

幌別小学校の小野島先生が素晴らしい賞を受賞されたということで、文部科学大臣賞は登別市から初めてでしょうか。

○武田教育長 はい、そうです。

○垣内委員長 教務主任をしているのですね。ありがとうございます。

他に質疑はありますか。（なしの声あり）以上で情報提供につきましては終了いたします。最後に2月の教育委員会の日程を予定したいと思います。事務局より提案があればお願いします。

○橋場次長 毎月最終木曜日に開催しているのですが、議会の関係もありますので1週間前の18日木曜日をお願いしたいと思います。

○垣内委員長 事務局より提案がありましたが、2月の委員会は第3木曜日の2月18日と提案がありましたが皆さん予定は大丈夫でしょうか。（はいの声あり）

それでは2月の教育委員会は2月18日の16時30分から市民会館小会議室で開催ということで決定させていただきます。詳細については後日事務局からご案内をお願いします。

○橋場次長 それと3月の委員会ですが、3月22日に校長先生の異動発表の予定で、23日には教頭先生、24日木曜日が終了式になります。最終木曜日となると31日になります。その日は無理ですので、1週間前になりますと24日修了式の日になります。そうすると各学校で先生方の送別会がありまして難しくなります。そこで3月25日の金曜日になるのですが、この日でもって先に調整したいと思うのですけどいかがでしょうか。

○武田教育長 異動校長等の送別会はいつやるのですか。

○**橋場次長** 教育委員会後に行いたいと思いますので、この日で合わせて調整したいと思っております。

○**垣内委員長** 事務局より3月の異動に伴う激励会も含めました教育委員会の開催日について、3月25日金曜日と提案がありましたが、皆さん調整をしていただきたいと思えます。ご協力をお願いします。

○**安部社会教育グループ総括主幹** 最後に1点情報提供をさせてもらいたいのですが、総合体育館の改修工事が終わりました、一般開放を2月8日からとしているのですが、その前の2月2日にリニューアルの記念イベントを予定しております、登別市身体障がい者福祉協会の方々をお呼びし、普段使用する機会が無い人たちに利用してもらうことを予定しております。

○**垣内委員長** ありがとうございます。それではこれで閉会としてよろしいでしょうか。以上で本日の会議を閉会します。ありがとうございました。